

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学期	4月	絵の具と水のハーモニー	【知技】筆の動かし方や水の量を変えるなどすることを通して、あられる形や色などの感じがわかっている。	
			【知技】水彩色の具を使ってできる形や色の感じ、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫している。	
			【思判】絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて、表したい感じを考えている。	
		ふわふわ空気のつみ木	【主体】水彩色の具でいろいろな描き方を試し、描く心地よさを味わい、表すことをたのしもうとしている。	
			【知技】膨らませたビニール袋をたくさんつむったり熱めにしながら、形や色、ビニール袋の感触や活動する場所の感じがわかっている。	
	5月	ねん土ランドへようこそ	【知技】膨らませたビニール袋の形や色、感触、活動する場所の感じをもとに、自分のイメージを広げながら、造形的な活動を思いついたり、新しく変化せたりしてどのように活動するかについて考えている。	
			【主体】膨らませたビニール袋の感触など心地よさを味わい、友達と協力してたのしもうとしている。	
			【知技】粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土ができる形などの感じがわかっている。	
		ふしぎな乗りもの	【知技】擦る、ひねる、積み上げるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土でできそうなこと、やってみたいことなどを工夫している。	
			【思判】粘土の感触や動きかけてできた形などからイメージを広げ、どのような「ねん土ランド」ができそうか思いついたり、表し方などを考えたりしている。	
2 学期	6月	にじんで広がる色の世界	【主体】友達と協力しながら、粘土に働きかけ、自他の感覚やイメージを共有しながら、「ねん土ランド」をつくることをたのしもうとしている。	
			【知技】いろいろな材料を見たり触れたり集めたりして、それぞれの形や色の感じがわかっている。	
			【知技】いろいろな材料の使い方を、想像した世界に合わせて工夫している。	
		7月	【思判】自分のイメージをもち、袋の中に入りたい世界を思いつき、材料や袋の形を生かしながら表すことを考えている。	
			【主体】いろいろな材料で袋の中の世界をつくることをたのしもうとしている。	
	9月	つかってたのしいカラフルねん土	【知技】どのよなものが乗り物にならなかったのかを考なながら、身近なもの形や色の感じがわかっている。	
			【知技】不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫している。	
			【思判】自分のイメージをもちながら、想像したことから思いついた不思議な乗り物やお話を考えたりしている。	
		光サンドイッチ	【主体】想像をふくらませながら、不思議な乗り物を描くことをたのしもうとしている。	
			【知技】クレヨンやバスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっている。	
	10月	あみあみ大きせん	【知技】にじみでできる形や色の水たまりをつくり、形や色の組み合わせを工夫して自分の色の世界を表している。	
			【思判】にじみでできた形や色の感じから、自分の色の世界のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、表し方を考えている。	
			【主体】にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。	
		でこぼこさん大集合	【知技】カラフルねん土でつくることをたのしもうとしている。	
			【知技】粘土を使った経験などを生かしながら、形や色の感じがわかっている。	
3 学期	11月	集めて、ならべてマイコレクション	【思判】カラフルねん土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すかを考えている。	
			【主体】カラフルねん土でつくることをたのしもうとしている。	
		トントンくぎ打ち、コンコンビーベ	【知技】光を通す材料を抜たり触れたりしながら、光があるときの材料の形や色などの感じがわかっている。	
			【知技】光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりして工夫している。	
		未来にタイムスリップ	【思判】光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。	
			【主体】光を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。	
			【知技】網に触れたり、場所に関わったりしながら、材料やまわりの環境の形や色の感じがわかっている。	
	12月	さわってわくわく	【知技】網に触れたり、ねむったり、くるんだり、結んだりして手と体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	
			【思判】大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、場所なども生かしながら、活動を思いついたり、変化させたりしながら、どのように表すかについて考えている。	
			【主体】場所を見け、網を使った活動を友達と協力しながら、たのしもうとしている。	
		生まれかわったなかまたち	【知技】凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あられる形や色の感じがわかっている。	
			【知技】いろいろな材料を組み合わせて版をつくり、刷り色の組み合わせや写し方の工夫をしている。	
	1月	のこぎり引いて、ザク、ザク、ザク	【思判】版をつくり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。	
			【主体】でこぼこを組み合わせて版をつくり、写したりすることをたのしもうとしている。	
			【知技】自然のものを集めて、実際に触れるながら、形や色の特徴や色の感じがわかっている。	
		線と線が集まって	【知技】形や色、手触りなどから、自分なりのいろいろな仲間分けを思いついている。	
			【思判】コレクションの詰め方や並べ方、形や色などの感じをもとに、自分や友達のコレクションのよさを見つけようとしている。	
	2月	へん身だんボール	【主体】形や色、手触りなど自分の気に入った感じの自然の材料を集めたり、箱に並べたりすることをたのしもうとしている。	
			【知技】釘や金づちの扱いに慣れ親しみながら、材料の付け方を工夫してコースをついている。	
			【思判】友達と協力して、釘を打つ感触をたのししながら、ビーベーといろいろな動作をする形や仕組みに心をもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。	
		みんなでオン・ステージ！	【主体】友達と協力して、釘を打つ感触をたのししながら、ビーベーがいろいろな動きをする形や仕組みをもって、つくったコースで遊ぶことをたのしもうとしている。	
			【知技】夢をかなえた瞬間に思い浮かべたり、動きで表したりしながら、その場面に合ったボーズや形や色の感じがわかっている。	
			【思判】夢をかなえた場面を思いつき、どのように描き出すかを考えている。	
			【主体】自分の夢を絵に表すことをたのしもうとしている。	
			【知技】材料に触ったり、見たりして、材料の形や色などの感じを捉えている。	
			【知技】材料に触り覚えたり、組み合わせたりしながら、形や色などの感じがわかっている。	
			【思判】靴下や手袋に新聞紙などを詰めたり、ひもなどで結んだりした形や色などの感じをもとに、イメージを広げてつくりたいものを想像し、材料を生かして表したいなかもを考えている。	
			【主体】靴下や手袋などの材料の形を変えていくことをたのしもうとしている。	
			【知技】のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっている。	
			【思判】のこぎりの扱いに慣れ親しみながら、どのようにのこぎりを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。	
			【主体】木の感触に親しみながら、のこぎりを使って角材を切ることをたのしもうとしている。	
			【知技】たくさんの線を描いたり、色を塗ったりしながら、形や色などの感じがわかっている。	
			【知技】自分が感じた形や色の面白さなどから、線の組み合わせや色の塗り方を工夫している。	
			【思判】線がつくる形や色などの感じから、自分のイメージをもとに、表したいことを見つけ、形の組み合わせや色の塗り方などを考えている。	
			【主体】線の組み合わせで生まれる形を表すことをたのしもうとしている。	
			【知技】段ボールに触れながら、形などの感じや加工の方法についてわかっている。	
			【知技】全体を使って、段ボールの切り方や穴の開け方、つなげ方などを工夫している。	
			【思判】段ボールの形の感じや特徴からイメージを広げ、思いついた自分が変身したいものをどのように表すかを考えている。	
			【主体】段ボールでつくれた変身するものを身につけてたのしもうとしている。	
			【知技】空き箱と輪ゴムを組み合わせながら、形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかっている。	
			【知技】箱や角材などいろいろな材料や用具を使い、自分の表したい弦楽器に合わせて形や色、つくり方を工夫している。	
			【思判】輪ゴムのかけ方やネックの取りつけ方、空き箱や容器の特徴から発想して、つくりたい弦楽器のイメージを広げ、どのように表していくかを考えている。	
			【主体】弦楽器をつくることで友達と一緒に演奏することをたのしもうとしている。	